

経済学部 3年 岸里現輝

留学先: 淡江大学(台湾)

留学期間: 2017年2月～2018年1月

一步の勇気が未来を変える

1年間の留学生活もついに終わりを迎えました。まずこの1年間、充実した留学生活をおくれたのは、国際教育センターの皆さん、学校のスタッフの皆さん、先生方、そして両親の支えのおかげだと思います。本当にありがとうございました。

この1年間で学んだ事はとても多くあり、ここには書ききれない程です。今までの考え方や価値観がかなり広がり、未来に向けての目標も見えました。そして留学を通じて様々な経験をしました。そこには自分にとって良い経験も、嫌な経験もありましたが、どちらもこの先必ず生きると思っております。





もしも留学に対するイメージが、「語学能力が堪能であり、さらに語学レベルを向上させたい人だけが行くもの」と考えている人がいればそれは完全に間違いです。ここは声を大にして言いたいです。なぜなら留学先には様々な人がいて、留学の目的も様々でした。語学学習が目的の人、海外で起業したい人、海外の日系企業にインターンをしに来た人、旅行が目的で来た学生ブロガー、やりたいことがなくて海外にヒントを探しに来た人、外人の彼女を作りに来た人(笑)などなど様々な目的でいろんな国から学生が集まっています。私自身の留学の目的も語学向上だけでなく将来に繋がる「何か」を見つけることでもありました。そして日本とは異なる環境の中で生活をしていく中でその「何か」を見つけることができました。

行こうか行かないか迷っているなら、可能な限り飛び込んでみるべきです。世の中にはその出会いや機会、いわゆるチャンスを得るきっかけすら持てない人がいると思います。そんな中でもし、自分が何かしらのチャンスに巡り合えた時は、それに必死に食らいつくことが大事だと思います。それは自分自身が「自分の人生に本気で向き合って生きて、大切にしている」ということでもあります。

後悔のない人生などないと思います。しかし後悔をなるべく作らない努力なら誰にでもできると思います。迷った時にはたとえ根拠のない自信でも良いので堂々とし、失敗してもいいからやってみることが大事です。その先は自分の努力次第だと思います。



とはいえ本当に大変で失敗や困難、苦境などがあるかもしれません。しかしそれも結果論でいえば、自分の考え方次第でいくらでも糧になりますし、嫌な事も良い事も何かしらは手に入ります。そして良くも悪くもその「何かしら」が自分の人生にとっての大切な財産になると思うので、やらずに後悔するよりも、まずは「やってみる」ということを大切にしてください。チャレンジしなければ失敗はありませんが、成功もありません。私はこれからも失敗を恐れずに挑戦し続けます。